

組合員・ご家族の皆様、新年あけましておめでとうございます。旧年中のご奮闘に敬意と感謝を申し上げますとともに、国労西日本本部を代表し、年頭あたりご挨拶を申し上げます。昨年からの深刻化した新型コロナウイルス感染症の影響、相次ぐ自然災害、厳しい経済状況、消費税10%に加えコロナ禍により国民の生命と暮らしが損なわれ生活も困窮し、生活様式や働き方など様々な面で自粛・抑制が続いている下で新たな年を迎えるます。

組合員・ご家族の皆様、新年あけましておめでとうございます。旧年中のご奮闘に敬意と感謝を申し上げますとともに、国労西日本本部を代表し、年頭あたりご挨拶を申し上げます。昨年からの深刻化した新型コロナウイルス感染症の影響、相次ぐ自然災害、厳しい経済状況、消費税10%に加えコロナ禍により国民の生命と暮らしが損なわれ生活も困窮し、生活様式や働き方など様々な面で自粛・抑制が続いている下で新たな年を迎えるます。



春闘

一致団結し、最重要課題である組織拡大をやりきろう

執行委員長 植田 重信

JRは公共性・安全性・利便性を高める努力をすべき



国労西日本

国労西日本本部

NO.318

発行責任者 植田 重信
編集責任者 片岡 有宏

国労西日本HP



国労西日本 植田 重信

き方など様々な面で自粛・抑制が続いている下で新たな年を迎えるます。

昨年の衆議院総選挙では、9年間にわたる安倍・菅政権の暴走政治とそれを継承する岸田政権から立憲主義・民主主義・平和主義を取り戻し、信の国民の願いにこたえる政治への転換をめざし闘われました。市民連合と野党4党が合意した20項目の共通政策を掲げ自公政権のゆがみを正し、野党候補一本化した59選挙区で勝利し、自民党的有力候補者に競り勝ち同時に33選挙区で自民党候補を僅差まで追い上げ、共闘した野党の比例得票率が前回を上回ったことなど、市民と野党の共闘の力は次に繋がります。

が獲得した比例票は得票率34.7%、有権者比で18.9%、全議席の56%を得た結果、与党である自民党・公明党の安定多数を許すこととなりました。

岸田首相は、自民党総裁選で、安倍・菅政治への国民の不満・批判をそらすため「違い」を全面に打ち出しましたが政治の中身は安倍・菅政治を継承するものではありません。「新しい資本主義・新自由主義からの転換」「分配なくして成長なし」と言いつつ、医療逼迫が明らかなかでも、病床削減と公立・公的病院の統廃合など社会保障の切り捨て、労働法制の規制緩和路線を見直すことはせず、消費税減税にも背を向け、そして辺野古新基地建設を唯一の解決策とし、唯一の被爆国である日本としての役割である核兵器禁止条約批准への

國鉄労働組合 西日本本部

執行委員長 植田 重信
執行副委員長 中野 健二
書記長 伊野 活行
執行委員 大北 真也
執行委員 倉下 文明
執行委員 藤野 能章
執行委員 先田 勉
執行委員 片岡 有宏
執行委員 大和 忠昭
執行委員 中本 博次
執行委員 伊野 活行
執行委員 大北 真也
執行委員 森田 文一
執行委員 谷澤由紀恵
執行委員 福井 和義
執行委員 片岡 有宏
執行委員 伊野 活行
執行委員 大北 真也
執行委員 上嶋 智浩
執行委員 岡出 智浩
執行委員 聰

2020年度末時点の状況です。線区を問わず省人化・機械化、システムの導入により毎年無人駅化が進められ、「駅でのトラブル・異常時の対応。無人駅による安全・サービス低下。列車遅延など情報伝達・対応が出来ない。防犯上の不安。介助の必要な高齢者、障害者への影響。交通弱者の不便さ。駅は街づくりの拠点であり地域活性化への

影響」など、公共交通機関としての役割と鉄道の安全を確保する上で大きな問題であると考えます。地域やすべての利用者の安全・安心を確保、人にしか出来ない役割があることを労働組合として取り組んでいきます。

「新型コロナウイルス感染症」による影響は、JR各社とも大幅な収入源となり、2021度中間決算で、JR西日本は連結営業収益対前年108.6%の438.6億円、経常利益6.86億円の赤字、通期予想は下方修正し1.165億円の赤字としています。こうした収入の落ち込みや赤字決算を盾にコスト削減の一環として人件費・賃金抑制、

(2面につづく)

今年もよろしく
お願ひいたします

植田委員長の新年あいさつ（一面のつづき）

組織の統廃合やグループ会社の再編など「雇用不安」も拡がっています。昨年の期末手当の削減、今年度の夏季手当・年末手当の超低額回答。JR貨物は、2020年度決算では、コロナ禍に伴う需要低迷や豪雨・暴風雪等の影響もあつたが、11年連続の黒字を確保し、2021年度では、事業の改訂計画で経営状況は改善しており、通期において45億円の経営黒字を確保する見通しを明らかにした下での期末手当の低額回答。安全・安定輸送を支える社員に対し、経

営課題を達成するために社員に犠牲を転嫁することは許せません。厳しい状況だからこそこの間労働者の頑張りで蓄えてきた内部留保を取り崩して、感染リスクに晒しながらも日々懸命に働いている医療労働者はじめ安全・安心・安定輸送の確立のため奮闘しているすべての社員の頑張りに会社として報いることは当然のことです。

2022年春闘では、JRグループ会社を含むすべての労働者の大幅賃上げ、誰もが安定した雇用の拡大、会社間格差のはじめ安全・安心・安定輸送の確立のため奮闘しているすべての社員の頑張りに会社として報いることは当然のことです。

2022年春闘では、JRグループ会社を含むすべての労働者の大幅賃上げ、誰もが安定した雇用の拡大、会社間格差のはじめ安全・安心・安定輸送の確立のため奮闘しているすべての社員の頑張りに会社として報いることは当然のことです。

2022年春闘では、JRグループ会社を含むすべての労働者の大幅賃上げ、誰もが安定した雇用の拡大、会社間格差のはじめ安全・安心・安定輸送の確立のため奮闘しているすべての社員の頑張りに会社として報いることは当然のことです。

正、安全輸送の確立、労働条件の改善、非正規社員の正社員化、同一労働同一賃金、明るく働きやすい職場と生活設計・生活改善を図るため、全国統一闘争で要求実現に向け全組合員が総團結・総決起し奮闘することが重要です。職場には多くの不平・不満が渦巻いています。他労組組合員に訴え、職場を良くしたことは当然のことです。

今年は、沖縄知事選挙や参議院選挙など行われます。安倍・菅政権を継承する岸田政権の反動政治を許さず、国民の生命と暮らしを守る政治、憲法を生かし平和と民主主義を守る政治への転換をめざす闘いを職場・地域から全力をあげようではありませんか。西日本本部執行部は、闘いの先頭に立つ決意を申し上げるとともに、組合員・家族皆様のご健康と実りある年になることをお祈りし、新年の挨拶といたします。

◎新役員体制◎
議長・小畠義博(近畿)
副議長・東裕二(近畿)
議長・木下賢一(近畿)
幹事・大卷道秋(北陸)
議長・片岡有宏(岡山)
副議長・宮野正貴(近畿)
幹事・藤江美男(米子)
幹事・小林耕次(広島)

◎新役員体制◎
議長・小畠義博(近畿)
副議長・東裕二(近畿)
議長・木下賢一(近畿)
幹事・大卷道秋(北陸)
議長・片岡有宏(岡山)
副議長・宮野正貴(近畿)
幹事・藤江美男(米子)
幹事・小林耕次(広島)

化、駅委託化、安全、一人勤務、技術継承、効率化などの問題点が出された。今後も、労働条件の維持向上のため、職場要求を基礎に運動を進め、合理化・安全軽視の施策に対し、利用者と共に運動を進めていき、組織の拡大をめざしていくことを確認した。

関西貨物協議会第35回定期委員会開催



職場の諸要求実現のために

手当満額獲得には組織拡大が必要であるとの内容であった。

午後からの定期委員会は、コロナ感染拡大防止の観点から大

会議室で間隔をあけての開催となつた。議長には近畿選出の中委員を選出し、西日本本部より来賓として植田委員長を迎えた。職場の諸要求実現のために組織拡大に全力を挙げることを確認し、野々村議長の团结ガン

関西貨物協議会は10月23日、第35回定期委員会を開催した。午前中は全国貨物協議会真田副議長を講師に迎え「貨物会社の現状と課題・年末手当の闘いについて」と題して学習会を行つた。賃金アンケートに基づき貨物会社の社員の生活実態は非常に厳しくなつてゐること、会社は黒字を続けてゐること、年末

組織拡大に全力を挙げることを確認し、野々村議長の团结ガン



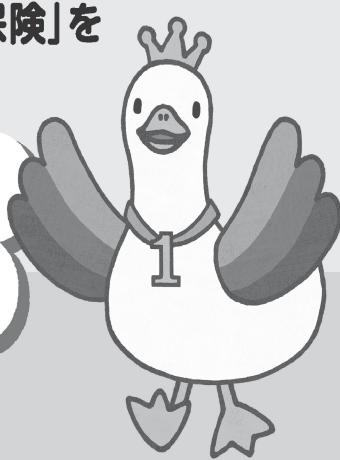
運輸協議会定期委員会開催

職場要求を基礎に運動を

議長	野々村利英	近畿
副議長	熊野孝人	北陸
佐藤英和	大森忠	近畿
奥尾秀之	岡山	近畿
会計監査	久米一行	近畿
事務長	工藤隆志	
事務次長	國松重浩	近畿
会計監査	恵阪景一	近畿
事務長	板倉敏明	近畿

これから医療の進歩を見据え、「生きるためのがん保険」を新しくします。

NEW!
**生きるための
がん保険
Days1**



アフラックは
がん保険
契約件数
No.1
平成28年版「インシュアランス生命保険統計書」

NEW/
女性特有のがんにも手厚い
生きるための
がん保険
Days1

あなたの保障を最新化
生きるための
がん保険
Days1
PLUS

すでにアフラックの
がん保険にご契約の皆様に

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)

アベニール株式会社

〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3階
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

引受保険会社

「生きる」を創る。

Aflac

アフラック

東京第二法人営業部
東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル19F
TEL.03-3344-1429 FAX.03-3344-2658

AF広宣録-2017-5036 1月12日

第42回拡大西日本本部委員会

- 日 時 2022年2月5日(土) 9時30分～
場 所 国労会館3階大会議室
議 題 (1). 協定・協約の締結承認について
(2). 当面する闘争方針(案)について
(3). その他